第88回都市対抗　東京都二次予選

一回戦

2017/5/22　　大田スタジアム

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	計
鷺宮製作所	0	0	0	0	0	0	0	2	0				2
東京ガス	2	0	0	0	2	0	0	0					4

東京ガス

			打	安	点	振	球
3		地引	4	1	0	1	0
6		石川	4	1	0	0	0
7		柴山	4	0	0	0	1
7		臼田	0	0	0	0	0
8		笹川	4	1	1	0	1
D		黒田	4	1	2	0	0
R		建部	0	0	0	0	0
5		中山	4	0	0	2	0
5		村田	0	0	0	0	0
9		坂井	3	0	1	1	1
2		山内	3	0	0	1	0
4		小林	3	1	0	0	1
		計	33	5	4	5	4

鷺宮製作所

			打	安	点	振	球
		計	0	0	0	0	0

東京ガス		鷺宮製作所
○宮谷、臼井	投　手	●西村、野口、斎藤
山内	捕　手	長澤、内野
	本塁打	
	三塁打	
地引、黒田	二塁打	

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
宮谷	7 1/3	31	7	6	1	2	2
臼井	1 2/3	6	0	5	1	0	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責

【特記事項】

都市対抗東京都二次予選。大事な初戦の先発は宮谷。初回、いきなり先頭打者に2塁打を浴び、ピンチとなるが、後続を断ち切り0点に抑える。
その裏、先頭の地引が2塁打で出塁。石川が送り、柴山、笹川の連続四球で1死満塁のチャンスを作る。ここで5番黒田がレフト前へ先制のタイムリーヒットを放つ。その後2死満塁から、坂井が四球を選び、1点追加し2−0とする。
5回、先頭の石川が内野安打で出塁。柴山の送りバントが相手の野選を誘い、0死1，2塁とする。ここで4番笹川が追加点となるタイムリーヒットを放ち、なおも0死2，3塁のチャンスとする。ここで先制タイムリーを放った黒田のセンターへの犠牲フライでさらに1点追加し、４－０と引き離す。
先発の宮谷は初回のピンチを切り抜けると、7回まで0点に抑える。8回表、連打を許し、1死1，2塁としたところで2点タイムリー2塁打を浴び、ここで降板。代わった臼井が連続三振でピンチを切り抜ける。4−2で迎えた9回、臼井が三者連続三振で締め、ゲームセット。4−2で初戦突破した。